

令和8年度大分県学力定着状況調査結果の分析と改善に向けて

1 調査の概要

(1) 実施期日

令和8年4月16日(木)実施

(2) 調査対象学年

小学校第5学年(日田市:442人) 中学校第2学年(日田市:471人)

(3) 調査内容

◇学習到達度調査:小学校第5学年 国語・算数・理科

中学校第2学年 国語・数学・理科・英語・社会

◇質問調査:学習に対する意識や生活についての実態等に関する質問

(4) 用語の説明

◇偏差値:個人や集団の相対的位置を、50を基準とした指数として表す指標。

2 結果の概要

【小学校5年生】

<教科全体>

	国語	算数	理科
日田市	49	50	50
大分県	51	51	51

<知識・活用>

	国語		算数		理科	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用
日田市	49	50	50	49	50	50
大分県	51	51	51	51	51	51

【中学校2年生】

<教科全体>

	国語	社会	数学	理科	英語
日田市	49	48	48	49	46
大分県	51	51	51	51	49

<知識・活用>

	国語		社会		数学		理科		英語	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
日田市	49	49	48	48	48	48	49	50	46	46
大分県	51	51	51	50	51	50	51	50	49	49

3 質問調査結果について

(1) 生活習慣・家庭での学習習慣等に関する回答状況 (数値は肯定的回答の割合：%)

【自己認識・社会性等】

質問事項	小学校5年生		中学校2年生	
	日田市	大分県	日田市	大分県
自分なりにがんばったことを、先生がみとめてくれて、うれしかったことがありますか	85.2	87.8	85.7	86.9
自分にはいいところがあると思いますか。	74.7	73.9	63.9	70.4
将来、あんな人になりたい、こんなことがしたい、こんな仕事につきたいという、夢や目標がありますか	89.1	87.7	77.6	75.8
学校の授業では、となり同士やグループで話し合ったり、討論したりすることがありますか	85.1	86.9	84.2	88.1
学校のきそくや、クラスで話し合って決めたことを、守っていますか	90.5	90.5	90.5	94.1
お祭りやボランティア活動など、地域の行事に参加していますか	84.6	74.3	75.3	70.3
クラスの人がふざけたり、おしゃべりをしたりして、授業に集中できないことがありますか ※数値が高いほど、良好な回答。 「一度もない・ほとんどない」の割合	47.5 (39.9)	46.3 (42.0)	49.2 (42.4)	53.7 (51.2)

※下段の（ ）は令和7年度の数値

【生活習慣・家庭での学習習慣】

質問事項	小学校5年生		中学校2年生	
	日田市	大分県	日田市	大分県
朝食は毎日食べていますか	84.0	88.4	86.9	86.7
朝は自分で起きていますか	55.3	64.4	80.4	76.2
学校の授業以外で、週に何日くらい勉強していますか 【4日以上】の割合	51.2	50.1	47.4	56.2
家で勉強するときは、自分で計画を立てていますか	59.2	61.1	53.8	56.4
学校の授業の予習や復習をしていますか 【「いつもしている」「だいたいしている」の割合】	48.6	49.5	43.7	54.5
平日に、どれくらいの時間、テレビや動画を見たり、インターネットを使ったり、ゲームをしたりしますか 【2時間未満】の割合 ※数値が低いほど、たくさん使用している。 「まったくしない」「30分位」「1時間位」	31.1 (30.5)	35.6 (37.1)	11.4 (10.4)	18.7 (20.2)
平日1日どれくらいの時間、勉強をしますか。(塾含む) 【全くしない、30分位の割合】 ※数値が高いほど、勉強時間が少ない。	49.9 (55.5)	44.7 (42.4)	41.1 (42.7)	27.3 (25.7)

※下段の（ ）は令和7年度の数値

(2) 学習に対する意識等に関する回答状況 (数値は肯定的回答の割合：％)

【教科に関すること】

質問事項	小学校 5 年生		中学校 2 年生	
	日田市	大分県	日田市	大分県
国語の勉強はどれくらい好きですか	64.4	59.2	52.8	58.2
国語の勉強はどれくらい分かっていますか	93.3	92.7	84.6	87.0
社会の勉強はどれくらい好きですか	60.2	57.3	53.8	62.1
社会の勉強はどれくらい分かっていますか	85.0	86.7	69.8	74.7
算数・数学の勉強はどれくらい好きですか	56.8	58.9	61.0	57.2
算数・数学の勉強はどれくらい分かっていますか	84.4	85.8	82.7	78.8
理科の勉強はどれくらい好きですか	73.7	75.0	69.8	65.9
理科の勉強はどれくらい分かっていますか	94.1	92.6	82.9	80.1
外国語・英語の勉強はどれくらい好きですか	75.5	71.4	45.8	50.2
英語の勉強はどれくらい分かっていますか			58.4	66.4

【授業での学習状況】

質問事項	小学校 5 年生		中学校 2 年生	
	日田市	大分県	日田市	大分県
クラスや友だちの間で、話し合いをするとき、自分の意見を積極的に発言していますか	71.6	71.8	68.6	70.8
あなたは、ものごとを最後まであきらめずにやりぬく方ですか	82.4	85.9	80.5	80.7
小学 4 年生までに（中学 1 年生のときに）受けた授業の中でめあてや課題が示されていたと思いますか	90.9	91.4	94.5	94.8
小学 4 年生までに（中学 1 年生のときに）受けた授業の最後に学習内容のまとめや振り返りを行っていたと思いますか	88.5	89.2	87.8	87.6
4 年生までに（中学 1 年生のときに）受けた授業では、単元の目標を意識して取り組んでいたと思いますか。	89.4	89.1	82.3	81.9
小学 4 年生までに（中学 1 年生のときに）受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	86.9	87.6	84.0	86.8
I C T 機器（コンピュータやタブレット、電子黒板やプロジェクタ等）を使ったことにより、興味・関心が高まったり理解が深まったりしたことがありますか	86.7	89.3	82.0	85.9

4 結果とそれに対する改善策について

小学校

(1) 結果（全国値との比較）

	成果が見られたもの	課題が見られたもの
国語	文章を書く（7～9行、2段落構成、考えと理由）	<u>漢字を書く</u> - 連用修飾語、連体修飾語 - 話すこと聞くことで、聞きたいことの中心を捉える、話し手の伝えたいことの中心を捉える。
算数	- 億と兆・がい数の表し方 - 簡単な場合についての割合	- 面積 - 折れ線グラフと表
理科	- 天気のようにすと気温 - 雨水のゆくえと地面の様子	- 自然の中の水 - 月と星 1年間の動物のようす
質問調査	- 自分にはいいところがある - 夢や目標を持っている - 近所の人に会ったときはあいさつをしている - 質問や意見を積極的に発言 - 意見が違うときも主張する - 他者を助ける ・ 社会参画	- 家族、先生の支え - 友達と教え合う時間がある。 - 隣やグループで話し合ったり、討論したりする - 対人ストレス（不安感） - 学校の授業以外の平日の勉強時間 - テレビ・動画、インターネット、ゲームの時間

(2) 課題に対する改善策

○1 2月実施の日田市実施分学力調査（4年生）を、国語は0.3ポイント、理科は0.2ポイント上回り、算数は下回った。

○3教科共に知識の偏差値が50に到達していないことから、知識の定着が不十分であることが分かる。

➡授業内での定着状況の見取りに加え、家庭学習での定着確認、補充学習での底上げを継続する必要がある。

○短答・記述問題においては無回答の割合が高くなる傾向にある。

国語と理科においては、記述による解答形式の無回答率は低く、正答率は全国値よりも高い。しかし、算数においては、記述による解答形式の無回答率が高く、正答率は全国値よりも低い。

➡算数においては、授業中に考えを書く時間を十分確保し、その後で表現する・伝え合う活動へと展開する授業改善が求められる。

○どの教科も3段階評定の1の割合が県に比べて高く、3の割合が低い。

➡低学力層を引き上げるとともに、個に応じた指導の充実（伸ばす教育）を推進する必要がある。

中学校

(1) 結果（全国値との比較）

	成果が見られたもの	課題が見られたもの
国語	・書くこと（作文）	・歴史的仮名遣い ・情報と情報との関係 ・説明的な文章の内容を読みとる
社会	・世界の姿	・ <u>歴史全般（2年連続）</u> ・資料をもとに考察し、表現する
数学	・空間図形	・文字式 ・比例・反比例 ・データの分布の傾向
理科	・火山 ・地層 ・動物の分類	・植物の分類 ・身の回りの物質とその性質
英語		・リスニング全般 特に、概要をとらえて自分の考えを英文で書く問題 ・語彙の知識・理解 ・語形・語法の知識理解 ・さまざまな英文の読み取り ・単語並び替えによる英作文 ・場面に応じて書く英作文 ・情報に基づいて書く英作文 ・3文以上の英作文
質問調査	・夢や目標を持っている ・近所の人に会ったときはあいさつをしている ・質問や意見を積極的に発言 ・意見が違うときも主張する ・友達と教え合う時間がある。 ・話し合う授業は楽しい ・他者を助ける ・社会参画	・つらいことを家の人に相談できる ・先生の支え ・今のクラスが好き ・いじめのサイン←無回答も多い ・クラスが騒然としていて授業に集中できない ・対人ストレス（不安感） ・学校の授業以外の平日の勉強時間 ・テレビ・動画、インターネット、ゲームの時間

(2) 課題に対する改善策

○12月実施の日田市実施分学力調査（1年生）を、理科は0.7ポイント上回り、他4教科は下回った。

○英語は、すべての問題で県・全国値を下回っており、深刻な課題ととらえる。
特に、記述による解答形式の無回答率が非常に高い。

➡授業の中で、「書くこと」で表現する活動を継続的に積み重ねる必要がある。

○5段階評定の2の割合を県と比べると、すべての教科において10ポイント以上高いことが分かる。

➡低学力層においては、授業内で知識を身に付けることを重点とした授業改善を行い、評定3へ引き上げる必要がある。また、数学においては、授業中に考えを書く時間を十分確保し、その後、表現する・伝え合う活動へ展開する授業改善が求められる。

○質問調査において、昨年度と比較すると「成果が見られた」項目が増加している。

➡「わかる」「できた」を大切にしつつ、「力を付ける」授業へのレベルアップを図る。

6 今後の取組について

【各学校で必ず取り組むこと】

- ① **1 時間や内容のまとまりごとに「付けたい力」を明確にした授業を行う**
 - ・単元の計画を立て、毎時間教師が「付けたい力」をはっきり持って授業に臨む
- ② **「本時で付けたい力」が付いたかどうか、授業終わり 5 分間で必ず把握する（重点）**
 - ・まとめを自分で書かせる
 - ・練習問題やミニテストを必ず行う
 - ・「振り返り」から、理解度を把握する
- ③ **授業時間以外に、個別学習や補充学習を全教職員体制で行う**
 - ・個別学習や補充学習を行う時間は、教科を越えて、小学校は専科教員も入って、複数の教員体制で行う
 - ・「伸ばす教育」を意識する
「一人ひとりがあと 1 問解ける」「一人ひとりの『わかった』『できた』を増やす」

【市教委が取り組むこと】

- ① **知識・技能の向上に向けて、市全体で、全学年で取り組む**
 - ・AI ドリルを活用した市統一ドリルを配信し、定期的に定着状況を把握する
 - ・市全体の定着状況の把握を行い、弱点問題を再配信する
※小学校 1, 2 年生は紙媒体で市統一のドリルを行う
- ② **教職員研修を充実させる**
 - ・2 学期からの授業づくりに向けて、夏季休業中に実践的な研修を行う
 - ・様々な授業公開を授業改善に活かす
 - *指導教諭や専科教員の授業公開
 - *日田市指定「自立した学習者」公開研究発表
 - *各学校が独自に設定する授業公開
- ③ **各学校に伴走支援を行う**
 - ・学校を訪問したり、学習教材作成の支援をしたり、各学校の学力向上に向けた取組をサポートする
 - *知識技能の定着状況から、実態に応じた類似問題の提供をする
 - *学校の要請に応じて研修に参加する